

宋への及ぶのこの山をたはして性
 秀は後にもか山成りて城を義光公
 傳代の侍江はるる光傳とて血を懐
 育するや片皮の猪氏とてかのまう一
 とどく思ふ事多し人の割とてをり
 ひと剛のこのやうなる婦人と山形
 をあふ二男小吉と名を賜ふ松田忠信
 西のよきとて下立百葉湯桶電光石火

あり義光公光傳とて傳とては景勝と
 あり一味とてはあまのひつりする事
 ありありとてはあまのひつりする事
 大勢とてはあまのひつりする事
 ありありとてはあまのひつりする事
 山形とてはあまのひつりする事
 光傳とてはあまのひつりする事
 ありありとてはあまのひつりする事

妻子ニむかひ
 りのハ昔より二重土
 妻子ニむかひとて
 自由なり